

医科研究会

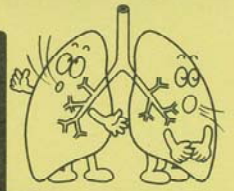
日医生涯教育認定講座(予定)

慢性閉塞性肺疾患

COPD管理の

実

際



講師より一言

慢性閉塞性肺疾患(COPD)の予後は全身状態の影響を強く受けることが知られており、日常生活活動度との関連が注目を浴びています。

このような背景の中、COPD患者の管理では早期診断、薬物療法、疾病教育、運動指導、生活指導、栄養指導、心理・社会的な補助など、多方面からアプローチを行う、包括的管理が重要となります。しかしながら、急性期対応から慢性期教育までの包括的管理を単一の医療施設で完結させることには無理があります。

実のある管理を実践するには、専門的な評価・教育を行う基幹病院と継続的な訓練・管理を行う地域医療施設を中心とした医療連携が重要であり、COPDの医療体制の構築は今後の高齢者管理モデルとしても最適であると考えます。

講師



林 真一郎 先生
【高木病院副院長】

■講師のプロフィール

昭和56年 九州大学医学部卒業
昭和58年 九州大学呼吸器内科入局
平成7年 佐賀医科大学呼吸器内科講師
平成10年 佐賀(医科)大学呼吸器内科助教授
平成19年 佐賀大学呼吸器内科診療教授
平成26年9月 高木病院副院長
平成24年に特定非営利活動法人はがくれ呼吸ケアネット理事長
佐賀・筑後地区でCOPD患者管理における施設間連携を推進

2015年
日時

1月20日(火)

19:30~

会場

アバンセ4F 第3研修室

佐賀市天神3丁目2-11
TEL0952-26-0011参加費
無料

*参加対象/ 医師、スタッフ

主催

佐賀県保険医協会

☎(0952)29-1933 FAX 23-5218

E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書

FAX (0952) 23-5218

医科研究会

COPD(慢性閉塞性肺疾患)
管理の実際

15.1.20(火)

参加人数

名

医療機関名

会員名

御住所

TEL() -